

平成29年度 公共下水道特別会計当初予算の状況

【歳入】

(単位:千円)

区 分	予算額	構成比(%)	前年度予算額	比較
分担金及び負担金(受益者負担金)	7,921	0.4	10,100	△ 2,179
使用料及び手数料(下水道使用料等)	405,461	19.2	389,233	16,228
国庫支出金(公共下水道事業費国庫補助金)	209,100	9.9	291,100	△ 82,000
県支出金(公共下水道事業費県補助金)	4,040	0.2	5,604	△ 1,564
繰入金(一般会計繰入金)	806,507	38.2	782,486	24,021
諸収入(共有施設建設負担金等)	152,839	7.2	145,982	6,857
市債(公共下水道整備事業債)	524,800	24.9	450,500	74,300
歳入合計	2,110,668	100.0	2,075,005	35,663

【歳出】

(単位:千円)

区 分		予算額	構成比(%)	前年度予算額	比較
公共下水道事業費		1,228,650	58.2	1,199,640	29,010
内 訳	公共下水道事業費	894,208	42.4	882,075	12,133
	一般管理費	34,605	1.6	30,335	4,270
	処理場(一般)事業	34,000	1.6	0	34,000
	管渠(一般)事業	227,200	10.8	318,800	△ 91,600
	単独(起債)事業	296,300	14.0	144,029	152,271
	単独(市費)事業	130,103	6.2	116,711	13,392
	下水道施設等更新事業	143,200	6.8	242,200	△ 99,000
	公営企業会計適用事業	28,800	1.4	30,000	△ 1,200
都市環境センター管理費		334,442	15.8	317,565	16,877
公債費		880,018	41.7	873,365	6,653
内 訳	元金	687,356	32.6	661,796	25,560
	利子	192,662	9.1	211,569	△ 18,907
予備費		2,000	0.1	2,000	0
歳出合計		2,110,668	100.0	2,075,005	35,663

※各構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もあります。

◎平成29年度末地方債現在高見込額

一般会計、特別会計及び公営企業会計(A)	58,132,895
うち公共下水道事業特別会計分(B)	10,224,153
公共下水道事業特別会計の占める割合(B)／(A) (%)	17.6